

中部シニアライフアドバイザー協会

SLA通信

第86号

平成30年度を迎えて

中部SLA協会 会長 畑島美奈子

年々季節感が薄れていく中、それでも若葉にふさわしい日より恵まれ新年度のスタートを切る総会が開かれました。和やかでありながら、しかもしっかり協会を見ていただいていることを感じ、うれしく思われる総会でした。

今年度も昨年度に引き続き名古屋市生涯学習センターとの協働企画講座が8月から9月までの6回、西生涯学習センターで開催されます。ささやかではありますが、外部に向けての活動です。やはり同じく11月には恒例のセミナーも企画しております。今以上に活発な活動をしていきたいとの要望を受け止め努力していきたいと思っております。

本年度も会員の皆様のご理解とご協力を宜しくお願いいたします。

平成30年度通常総会報告

実施日：平成30年4月20日（金）11：00～14：30

場所：ナディアパーク デザインセンタービル6階市民活動推進センター集会室

会員数：46名 出席25名 委任状18名

議長：藤田廣志

司会進行：白井恭子

記録者：朝見巳幸・高川眞砂代



第1部 通常総会

議事：第1号議案	平成29年度活動報告	承認
第2号議案	平成29年度会計報告	承認
第3号議案	平成29年度会計監査報告	承認
第4号議案	平成30年度活動計画（案）	承認
第5号議案	平成30年度予算（案）	承認
第6号議案	平成30年度役員候補者	承認

すべての案件が承認されました。

第2部 講演会 「学校で習わない 漢字・日本語」 講師 市之瀬肇氏



平成 30 年度活動計画

部会名	予定内容	実施日時	場所
幹事会	<ul style="list-style-type: none"> ・ 定例会 ・ 親睦旅行「きのこ列車」 	毎月第 3 金曜日 原則 10：00～12：00	市民活動推進センター 会議室
拡大会議	<ul style="list-style-type: none"> ・ 協会活動全般について 	6/15・10/19 10：00～12：00	市民活動推進センター 集会室
SLA サロン	<ul style="list-style-type: none"> ・ 各部会会議・研修会など 特に詳細な決まりごとはなし 	原則毎月 第 2 木曜又は第 3 木曜日 10：00～15：00	市民活動推進センター 集会室
研修部会	<ul style="list-style-type: none"> 【研修会 シリーズ】 ・ エンディングノートの書き方 その④老いの生き方 その⑤尊厳死 その⑥施設見学会 ・ セミナー ～心豊かな セカンドライフのために～ 	その④ 6/15 13：30～15：00 その⑤ 8/17 13：30～15：00 その⑥ 12 月初旬予定 セミナー 11 月予定	【研修会シリーズ】 市民活動推進センター 集会室 他未定
電話相談 部会	<ul style="list-style-type: none"> ・ 全国一斉電話相談 「シニアの悩み 110 番」 ・ 研修会 8/17 研修部と合同 ・ 研修会 傾聴（予定） 	秋・春の電話相談 9/22・9/23 31 年 3/23・3/24 3 月初旬予定	杉浦ビル 市民活動推進センター 集会室（予定）
PC 部会	ホームページ更新他	毎月 第 2 木曜又は第 3 木曜日	市民活動推進センター 集会室（SLA サロン内）
尾張部会	秋の犬山散策	未定	犬山市
三河部会	奥三河（鳳来寺周辺） 秋の会	5/8 11 月予定	奥三河地方 未定
名東部会	川下り 未定	5/12 未定	未定
名南部会	有松散策と有松絞体験	10/1	有松町
名北部会	松阪散策と伊勢神宮参拝 秋の会	5/14 未定	三重県 未定
このゆび とまれ	東山動植物園散策 その他 年度内 3 回予定	5/30 未定	東山公園 未定

※日時・場所が記載されている予定でも変更される場合があります。

詳細は隔月発行の通信でお知らせいたします。

平成 30 年度幹事会名簿・役割分担

30 年度総会風景

会 長畑島美奈子
副 会 長宮地 祥子・井出勝男
総 務白井恭子・加藤昂治
広 報世古つよ子・佐藤マリ江
会 計上野 峯子
監 査大歳 篁子・深津志郎



総会第 2 部 講演会の雑感

頭の体操と称して、数の単位についての質問から講演は始まりました。皆さんはどこまで言えるのでしょうか。私がわかったのは、億、兆、京、垓、ここまです。又口に 2 画を足してできる漢字を考えてくださいと言われても思い当たるのはわずか数個。白、田、古…

漢字の小歴史(甲骨文・金文・篆文・隸書・楷書)・古代文字(人からできた文字・手からできた文字)について、日本語再発見(日本の色・恵比寿について)等講演され、まさに学校で習わない漢字・日本語についての講演です。驚きと感心で時間が過ぎてしまいました。

報 告 と 予 定



報 告

❖ 幹事会報告

30 年度第 1 回幹事会

開催日 4 月 20 日(金) 15:30~16:30 市民活動推進センター集会室 出席 9 名

30 年度幹事会役割分担についての説明および分担決定

予 定

❖ 第 8 回このゆびとまれ

東山動植物園散策

日 時: 5 月 30 日【水】小雨決行

10:00~16:00 予定

集合場所: 動物園正門前

解散場所: 植物園星ヶ丘門

費 用: 動植物園入園券とスカイタワー搭乗券 640 円

スカイタワー ランチバイキング 1380 円

申込み先: 白井恭子 0568-52-7580 or 090-8470-7573

申込み締切: 5 月 27 日(日)

❖ エンディングノートの書き方研修会 その④老いの生き方

日 時: 6 月 15 日(金) 13:30~15:00

場 所: 名古屋市民活動推進センター集会室

お 話 し: 天野利吉氏 (88 歳 草木活動指導員・認知症予防ボランティア活動)

第44回全国一斉特設電話相談「シニアの悩み110番」
中部SLA協会集計報告

開設日：平成30年3月24日（土）3月25日（日）
会場：杉浦ビル2階
主催：全国SLA協会・中部SLA協会 ※全国5協会参加
相談員：中部SLA協会電話相談部会部員
運営：幹事会

相談件数（全国5協会合計184件 内中部SLA協会53件）

相談内容別順位

順位	1	2	3	4	5	5	6	6	6	7	7				
項目	遺言 相続	家族 親族	介護 福祉	人間 関係	健康 医療	経済	成年 後見	住居	その他	年金 保険	終末 期	生き 方	仕事	消費 生活	合計
件数	18	11	6	4	3	3	2	2	2	1	1	0	0	0	53
%	34	21	11	8	6	6	4	4	4	2	2	0	0	0	100

相談内容別検証

【1位 遺言・相続】

前回1位の「家族・親族」と入れ替わり今回は「遺言・相続」の相談が多数寄せられました。相続税がどれだけ必要か、相続をしたいが手続きはどのようにすればいいのか、孫に教育支度金としてまとまったお金を渡したいが税金はどれくらいかかるのかなど、家族関係と大きくかかわっていた相続問題が、最近は実務的な問題に相談が多く寄せられるようになってきました。相続問題は一部のお金持ちの問題であるという認識に変化が出てきたのではないかと思います。

その一方で土地の相続に絡み、兄弟や親せきが不正な登記をした。兄が亡き両親の財産を勝手に使っているなど家族問題に端を発している相談も件数は減ってはいるものの数件寄せられてはいます。

【2位 家族・親族】

夫は独断で物事を決めてしまい、私は足の末梢神経痛が出てきてながく立ってられないのに家事を一切手伝ってくれないし、不満をぶつけると「出ていけ」と言い出す。離婚するしかないかと考えている。

妻が勝手に自分の姪にお金を貸してしまった。妻は認知症気味で毎日怒鳴り散らしてばかりで話にならないなど、高齢になってから、夫の側からも妻の側からも離婚という言葉が出てくる。実際には離婚が難しいことが解っているから不満が募ります。又高齢の親の介護をめぐる兄弟姉妹の仲が悪くなったとの相談も多くあります。高齢者は前向きに物事を考えるということができなくなっているのではないかと思います。問題が大きくならないうちに周りに話を聞いてくれたり、手を貸してくれるサポート体制があれば、明るく暮らしていけるのではないかと考えられる相談が多いように思われます。



【3位 介護・施設】

高齢になり病気を発症すると将来への不安が募ってきます。特に老老介護の場合、施設への入所も視野に入ってきます。相談者のほとんどが介護認定を受けていないのでケアマネジャーのような専門家に相談することもできず、正確な情報が入りにくいように思われます。とりあえずは、いきいき支援センターや包括支援センターへ相談に行くことを勧めています。そこでさえハードルが高いと感じられているのではないのでしょうか。

暮らしの形態別集計

項目	遺言 相続	家族 親族	介護 福祉	人間 関係	健康 医療	経済	成年 後見	住居	その 他	年金 保険	終末 期	合計
夫婦世帯	3	2	3	0	2	0	1	0	0	0	0	11
一人世帯	9	5	3	3	1	2	1	1	0	0	1	26
家族同居	6	4	0	1	0	1	0	1	2	1	0	16

暮らしの形態別検証

【一人世帯】

相談が多いのはやはり「遺言・相続」と「家族・親族」です。

突然、連れ合いに先立たれ相続をどうすればいいのか、何処に相談すればいいのかかわからず、あたふたしているといった相談が寄せられているのも一人世帯の相続問題の特徴でもあります。

又、自分の死後の財産の行方や処分方法など、将来へ不安が見られます。高齢者の一人世帯の場合、両親はすでになく、兄弟も高齢になり甥や姪の世代になっており、若い頃のような親密な付き合いはできず、むしろ親の介護や遺産相続に伴って発生した問題で悪化した関係になっている事例が多く見られます。年金だけでは生活できず、かといって生活保護を受けるラインではないので何とかならないかと言った悲鳴も聞こえてきます。

【家族同居世帯】

同居中の夫や息子との関係がうまくいっていない。

病院通いや買い物のための交通手段がないため、30年ぶりに戻った長男が車で連れていってくれるようになったが、何かにつけて怒りっぽくなって困っている。

乳がんの手術を受け、体がだんだんと弱っていくのに息子はなにもしてくれない。

働き盛りの息子たちに時間的余裕がなく、親のことを気遣ってはいても親の望むような優しい接し方ができないのでしょう。

多額の負債を子どもたちに残したくないので相続放棄をさせたい。必要な手続きと費用を教えてほしいという親心の一方で、高齢の父親の所有する高額になる土地についてどのような相続の方法があるかという息子からの相談もありました。

【夫婦世帯】

高齢者の夫婦世帯の場合、高い割合で夫婦のどちらかが日常生活が不自由となってきているという悩みを抱えています。重篤な病状を抱えていなくても将来への不安が付きまといます。

息子や娘が遠方で暮らしている場合は特に不安が強くなってきているようです。自律神経失調症などのストレスが原因している場合もあります。

【中部シニアライフアドバイザー協会としての社会提言】

高齢者が自身でできることは限られています。誰もが、日々健康で過ごしたい。家族や周りの人に迷惑をかけたくない。そんな思いで努力をし、生活をしています。けれども身体の衰えは避けることができません。そのような状況の中でも、質素に暮らしていけば生活に困ることなく、地域の中で暮らしていける。そして、いよいよそれが不可能になった時には安心して任せられる施設が用意されている。

これは夢物語ではありません。ささやかな、そしてすべての高齢者が望む社会です。引き下げられていく年金。上がり続ける各種保険料。高齢化が進んでいくことは想定外ではなかったはずで。

高齢者の自助自立には限界があることを認識していただいたうえで、安心して暮らしていける日々の実現のために対策を講じていただくことを要望いたします。



会 員 便 り

浜松から、こんにちは！「…^{のりこえず}矩を超えず」

深津志郎

まず、「なぞ」解きから、浜松の人がなぜ中部SLAに居るの？何期生なの？

自己紹介させていただきます。元静岡県警察官です。

定年退職を前に、第2の人生の生き方を模索していました。PC「ウェブサイト」でSLA通信講座が目にとまりました。

これだ、と飛びつき、70の課題を半年ほどかけ、クリアして資格の認定を受け、財団から協会の活動の紹介があり、中部SLAの一員に平成23年から加入させていただいた次第です。

私は、「マイ、イワシ」のように動き回っている性分で、現在

- ・里山の保全活動・・・6年前に荒廃した竹やぶを仲間と整備し、里山として蘇らせ、テーブルやベンチを作り憩いの場としています。



ここを基地に、野菜作りや蜜蜂の巣箱を置き養蜂や竹細工教室などをやっています。また、市が主催する緑の祭典などのイベントに出店し、里山で採れた収穫物や森の恵み品の展示や販売をしています。勿論、里山の保全の大切さのPRは、パネルなどでやっているよ。

展示品を集めるには一苦労です。

- ・チンドン屋・・・ひと目を引く派手な服装、太鼓、鉦、クラリネットなどを演奏しながら広告・宣伝をして歩く職業またはその人と…広辞苑にあります。今のチンドン屋は楽器を主力として歌・踊り・寸劇・漫才などなんでもありでやっている、当の本人が一番楽しんでいて面白い。



*SLAの会員でやってみたい希望者いないかなあー？募集

私は、チンドン太鼓を担当で、「復活^{ふっかつ} 知ろう^{しろう}」の芸名で

チーム「やらまいか！^{きどうたい}嬉導鯛」を率いています。

そして個人として、浜松市の高齢者支援の組織「シルバーサポート員」に指名されていて1人チンドン芸や講話などの要請を受け、シルバークラブなどを訪問しています。

上記以外に裁判所の委員や非行少年の更生の手伝い、山歩き、読書仲間との雑談などあれやこれやとやりたいことを、はめをはずさない程度？にやっている、昨今です。

浜松方面に遊びに来るときは声をかけて下さい。静岡の案内は私にまかせて！！！！

*会員の名簿順に原稿をお願いしています。 次回は藤田廣志さんをお願いします。

SLA ●シニアの生き生きライフを支援する
中部シニアライフアドバイザー協会

30年度協会活動予定（5月～7月）

部会・イベントなど	日時・会場 他	
名古屋市生涯学習センター講座 高齢者に向けられる目（油田淑子講師）	5月29日（火）	13：30～15：30 北区生涯学習センター
このゆびとまれ 東山動植物園散策	5月30日（水）	10：00 東山公園正門前集合
第一回拡大会議	6月15日（金）	10：00～12：00 集会室
幹事会6月定例会	6月15日（金）	12：00～13：00 集会室
研修会 エンディングノートの書き方その④	6月15日（金）	13：30～15：00 集会室
SLAサロン6月	6月21日（木）	10：00～15：00 集会室
PC部会6月定例会	6月21日（木）	13：00～15：00 集会室
SLAサロン7月	7月12日（木）	10：00～12：00 集会室 13：00～15：00 会議室
SLA通信87号発行予定 印刷	7月12日（木）	11：00～ 印刷スペース
PC部会7月定例会	7月12日（木）	13：00～15：00 会議室
幹事会7月定例会	7月20日（金）	10：00～12：00 会議室

※会場名の記載していない場合すべて市民活動推進センター

平成30年度 年会費の納入について

未納の方はSLA口座に銀行振り込みでお願いします。



- *年会費 3,000円
- *振込先 UFJ 銀行 笹島支店
- *口座番号 普通 1411404
- *口座名 中部シニアライフアドバイザー協会

秋のSLA 日帰り旅行のお誘い！

きのこ列車(明知鉄道)に乗って

～車窓からの景色ときのこづくしの料理で秋を堪能

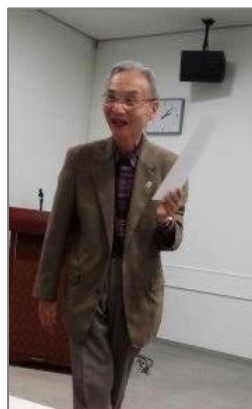
そして、大正村や花白温泉へ寄り道をして楽しみましょう～

- 日 時 10月16日(火)AM10:46(名古屋駅発)～PM4:30(名古屋駅着予定)
(JR中央線 名古屋駅発 AM10:46 に各自乗車してください)
- 料 金 7,780円(きのこ列車と名古屋～恵那～明知往復運賃)
大正村・花白温泉の料金は別途必要
- 申込締切 8月10日(金)
- 申 込 先 加藤昂治 0568(88)3915
白井恭子 0568(52)7580



少し早いお誘いではありますが、人気の『きのこ列車』です。
早めの申し込みが必要です。
申し込みをお待ちしています。

総会後の風景



中部シニアライフアドバイザー協会

〒460-0008 名古屋市中区栄三丁目 18 番 1 号 ナディアパーク デザインセンタービル 6 階
市民活動推進センター 中部シニアライフアドバイザー協会 No.47

E-Mail chubuslakyukai@gmail.com

URL <http://chubusla.web.fc2.com/>